

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                 |            |            |
|---------|-----------------|------------|------------|
| 事業所番号   | 0172000903      |            |            |
| 法人名     | 有限会社 Human-Hope |            |            |
| 事業所名    | グループホーム自由の風     |            |            |
| 所在地     | 小樽市奥沢2丁目10-18   |            |            |
| 自己評価作成日 | H25・12・20       | 評価結果市町村受理日 | 平成26年3月24日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当グループホームは交通の便が良く、利便性を重視した環境にあり、隣にはスーパー向かいにはドラッグストアなどがあり楽しんで買い物出来る環境にあります。町内には美容院・洋菓子店・クリーニング店・飲食店などもあり地域の人々と身近なふれあいを感じられる尊厳のある温かい暮らしを提供しております。各医療機関との連携も密に行っており往診病院などの協力医療機関を整えております。入居者様とご家族様のふれあいを大切にし明るく笑顔がある安らぎの時間を過ごして頂ける様職員一人一人が心あるケアで生活のお手伝いをさせて頂いております。

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

|             |   |
|-------------|---|
| 基本情報リンク先URL | <a href="http://www.kaigokensaku.jp/01/index.php?action=kounyou_detail%2013_UZZ_kani-tue&amp;JigyosyoCd=0172000903-00&amp;PrefCd=01&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.jp/01/index.php?action=kounyou_detail%2013_UZZ_kani-tue&amp;JigyosyoCd=0172000903-00&amp;PrefCd=01&amp;VersionCd=022</a> |
|-------------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 評価機関名 | 有限会社 ふるさとネットサービス       |
| 所在地   | 札幌市中央区北1条西7丁目1番あおいビル7階 |
| 訪問調査日 | 平成 26年 1月 31日          |

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

| V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します |  |    |   |
|--|--|----|---|
| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印                                | 項目 | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印   |
| 56   | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)       | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています<br>(参考項目:9,10,19)  |
| 57   | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,38)             | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                     |
| 58   | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:38)                   | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) |
| 59   | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている<br>(参考項目:36,37)    | 66 | 職員は、生き活きと働けている<br>(参考項目:11,12)                                      |
| 60   | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:49)                  | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                       |
| 61   | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(参考項目:30,31)         | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                   |
| 62   | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(参考項目:28) |    |   |

自己評価及び外部評価結果

| 自己評価              | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|-------------------|------|--|--|------|-------------------|
|                   |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>I.理念に基づく運営</b> |      |  |  |      |                   |
| 1                 | 1    | ○理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている   | ホーム理念を職員全員で構築した上で理解しホーム内にも掲示し職員名札内にも入れ日頃から意識し利用者様の日常生活に反映させるケアを心掛けております。   |      |                   |
| 2                 | 2    | ○事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している   | 近隣のスーパー・薬局での買い物を通じて地域の行事・町内会の行事等で年間を通して日常的に交流を図っております。   |      |                   |
| 3                 |      | ○事業所の力を活かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている   | 運営推進会議を通じて認知症についての理解を深めて頂きホーム内を見学して頂く事で支援方法を知って頂いております。  |      |                   |
| 4                 | 3    | ○運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている                                      | 近隣店舗の方々や町内会の皆様にホームの避難訓練や行事に参加して頂き運営推進会議にて色々な感想や意見を頂きホームの全体会議での議題にし職員全員のサービス向上に努めています。                                  |      |                   |
| 5                 | 4    | ○市町村との連携<br>市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる   | 日々のケアの中で事業所として又職員から不明な点などが生じた際には市町村に相談し助言を求めて居ります。市役所・介護保険課にパンフレットを置いて頂き御協力を頂いております。毎月介護保険課にサービス状況の調査に協力し情報提供を行っております。 |      |                   |
| 6                 | 5    | ○身体拘束をしないケアの実践<br>代表者および全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 当ホームでは身体拘束防止委員会を設け勉強会や外部研修にも参加して居ります。研修内容を全職員で勉強し話し合い身体拘束のないケアを実践しております。   |      |                   |
| 7                 |      | ○虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている                                       | 外部研修やホーム内での勉強会で虐待防止法についての理解を深め日々のケアの中で職員間で話し合いながら絶対的な防止に日々努めております。   |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 8    |      | ○権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している    | 入居者様やご家族に必要なに応じて説明している。ご利用者様の中には、後見人制度を活用されている方もおられます。                              |      |                   |
| 9    |      | ○契約に関する説明と納得<br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている                         | 契約や解約の際はもちろん、改正の際にも十分な説明を行っている。その際不安な疑問が発生した場合にはすぐに説明し納得や理解をしていただくように努めている。         |      |                   |
| 10   | 6    | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映<br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                      | ホームの玄関入口の面会記入場所に意見相談用紙と回収ボックスを設置している。また家族の意見や要望についても面会時など必要に応じて対応できるよう信頼関係を大切にしている。 |      |                   |
| 11   | 7    | ○運営に関する職員意見の反映<br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                      | 会議やミーティング等で意見を出せる場を作っている。管理者は現場にいる時間を多く持つ事で職員の思いを知り職員が意見を伝えやすいふいんきを作っている。           |      |                   |
| 12   |      | ○就業環境の整備<br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている      | 職員の個々の実績は把握できている。資格取得の機会や福利厚生も含め全員がやる気をもって働ける職場作りに努めている。                            |      |                   |
| 13   |      | ○職員を育てる取り組み<br>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている         | 代表者は職員一人一人に的確なアドバイスや指示を行い研修やスキルアップの情報と機会を提供して質の向上に努めている。                            |      |                   |
| 14   |      | ○同業者との交流を通じた向上<br>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 外部研修を通して他事業所との交流を深めています。グループホームの連絡協議会が中心となっている研修には必ず参加し交流を深めております。                  |      |                   |

| 自己評価                       | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|----------------------------|------|---|--|------|-------------------|
|                            |      |   | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |      |   |  |      |                   |
| 15                         |      | ○初期に築く本人との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | なんでも話せる雰囲気作りを心かけている。又信頼関係を作り上げるよう必要な情報を共有し努力している。  |      |                   |
| 16                         |      | ○初期に築く家族等との信頼関係<br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている            | 御本人や家族の希望に対しての必要性を判断し個別に対応している。支援内容も優先順位をつけて対応している。  |      |                   |
| 17                         |      | ○初期対応の見極めと支援<br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている        | 常に本人が「どうしたいか」言葉や表情から読み取れるような関わりを持ち初期段階では先ずこの方を知るという視点から支援を行い安心した雰囲気作りを行っている。                         |      |                   |
| 18                         |      | ○本人と共に過ごし支え合う関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                           | 人生の大先輩として多くのことを学び、教えを通して同じ楽しみや喜びを分かちあえている。   |      |                   |
| 19                         |      | ○本人を共に支え合う家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている            | 家族にしかできないことがあることやご家族に面会の際には、本人の表情や言葉がいつもと違っている事をお伝えすることでご家族の絆を大切にしながらもらっている。また行事への参加の呼びかけも積極的にやっている。 |      |                   |
| 20                         | 8    | ○馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                        | 面会はいつでも、どなたでも来て頂けるように声をかけている。身体的に外出など難しくなっても、行事への参加を呼び掛けるなど積極的に働きかけている。                              |      |                   |
| 21                         |      | ○利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている                     | 御利用者様同士の人間関係や身体状況を把握し、職員が利用者の中に入る事で関わりが継続してくことも多い、ベッド上で過ごす時間が増えた方に対してもなるべく他入居者様と接する時間を作れるようにしている。    |      |                   |



| 自己評価                               | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
|                                    |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 22                                 |      | ○関係を断ち切らない取組み<br>サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている                    | 医療機関への入院などで退去された利用者さんへ会いに行ったり可能な限り交流を深め相談や支援に努めています。   |      |                   |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |      |  |  |      |                   |
| 23                                 | 9    | ○思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している   | 利用者様と御家族様から情報を収集し日々の生活においての意向や希望をくみ取りその人らしい暮らしが出来るよう努めています。困難な場合家族から入居前の暮らしや本人の言葉・表情・態度から検討するようにしています。 |      |                   |
| 24                                 |      | ○これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                                       | 入居前に御自宅などに訪問し生活歴や暮らしぶりなどを御本人やご家族今までのサービス提供所・病院などにより出来るだけ情報を収集し入居後もこれらを生かして生活が送れるよう支援しています。             |      |                   |
| 25                                 |      | ○暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている   | その人らしく生活していく為に日々の生活において出来る事・出来ない事を見極め現状の把握に努めています。   |      |                   |
| 26                                 | 10   | ○チームでつくる介護計画とモニタリング<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 全体会議等で職員同士意見を出し合いながら本人・家族からの思いや意向を取り入れ利用者様の立場での介護計画を作成しています。   |      |                   |
| 27                                 |      | ○個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                        | 暮らしの記録や個人ファイル等に日々の様子を記入しまた申し送りノート等で職員間の情報を共有し実践しています。  |      |                   |
| 28                                 |      | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化<br>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる               | ご家族との外出・外泊・その他受診の送迎や買い物など柔軟な対応を実施しています。  |      |                   |
| 29                                 |      | ○地域資源との協働<br>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している                         | 普段から御近所・町内会・近隣商店など御本人と地域との連携を図り充実した暮らしが出来るよう支援しております。  |      |                   |
| 30                                 | 11   | ○かかりつけ医の受診支援<br>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している                     | 複数の医療機関との連携を図り御本人・御家族の希望を一番に考え今後の医療を受けられるよう支援しております。   |      |                   |

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|----------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
|                                  |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31                               |      | ○看護職員との協働<br>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している                      | ホームの看護師が週二回訪問して居りその都度職員から利用者一人一人の情報を提供しながら助言や指示を受け適切な受診・看護を受けられるよう連携を図っております。  |      |                   |
| 32                               |      | ○入退院時の医療機関との協働<br>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | 定期往診時には担当医・看護師に利用者様の健康状態を報告して居り積極的な情報提供を行い速やかな入院治療が出来るよう協力し早期退院に向けて病院側や家族との話し合い機会も設けております。                             |      |                   |
| 33                               | 12   | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援<br>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 利用者の病状等を考慮した上で早い段階から本人と家族の意思を尊重して話し合い主治医や看護師との連携を密に図りながら職員をはじめ全体で統一した方針でケアに取り組めるよう対応しております。                            |      |                   |
| 34                               |      | ○急変や事故発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている   | ホームでの全体会議や勉強会で急変時や事故発生時の初期対応について学び看護師から状況に応じての指導や助言を受け速やかな対応が取れるよう取り組んでいます。  |      |                   |
| 35                               | 13   | ○災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている   | 年に数回消防署の協力の下、昼夜の時間帯・出火場所等具体的な想定で避難訓練を実施しており地域住民の参加も呼びかけ一緒に訓練していただいております。   |      |                   |
| <b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |      |  |  |      |                   |
| 36                               | 14   | ○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保<br>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている  | 利用者の人格を尊重しこれまでの生活歴を把握した上で理解と敬意を払って接し個人の生活に配慮した環境を提供して居ります。排泄誘導は耳元で声掛けし入室時はノックをするなど配慮した対応をしております。居室内で自由に過ごせるよう支援しております。 |      |                   |
| 37                               |      | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている   | 一人一人の利用者に合わせた声掛けを行い話やすい雰囲気づくりに努め意志や希望を引出して汲み取り利用者が自己決定できるサービスを実施しております。  |      |                   |
| 38                               |      | ○日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している                                   | 利用者の思いを尊重して声掛けし一緒に考え利用者の立場に立ったその人らしい毎日の暮らし作りに努めています。   |      |                   |
| 39                               |      | ○身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している  | 利用者の希望がある場合昔からの行きつけの理・美容院に通えるよう支援しており入浴時・外出行事など利用者本人に服を選んで頂き希望に沿った身だしなみの支援をしております。                                     |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|---|---|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 40   | 15   | ○食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている    | 季節に合った献立や旬の食材の提供または食器洗いや下膳、食前のお茶入れなどを一緒に行っております。    |      |                   |
| 41   |      | ○栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている         | 毎食の栄養バランスに関しては栄養士が監理しており食事量・水分量に関してはその都度記録し把握しています。 |      |                   |
| 42   |      | ○口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                  | 毎食後、口腔ケアの声掛けと介助を行い出来る方には見守りをしながら自力で行って頂いております。      |      |                   |
| 43   | 16   | ○排泄の自立支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている  | 利用者個個人の排泄パターンを観察・記録しそれぞれに合った誘導と介助を実施しております。         |      |                   |
| 44   |      | ○便秘の予防と対応<br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる                  | 毎朝の体操や掃除のお手伝いや歩行練習等身体を動かして貰い便秘予防に努めています。            |      |                   |
| 45   | 17   | ○入浴を楽しむことができる支援<br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている | 声掛けを行い利用者ここにあった入浴介助を行い気分や体調に応じて調整しています。             |      |                   |
| 46   |      | ○安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している                   | 利用者個々の地調や習慣に合わせて休息して頂き夜間良民出来るよう日中の活動に参加して頂いている。     |      |                   |
| 47   |      | ○服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている              | 職員全員が薬の効果や副作用を理解しており服薬の確認状態観察を行っております。              |      |                   |
| 48   |      | ○役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | 利用者個々に合わせた役割や気分転換を提供し楽しみや喜びのある日常を送れるよう支援しております。     |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 49   | 18   | ○日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している                     | 近所への買い物や散歩には希望に応じて付き添い出掛けております。本人から家族へ又家族から本人への外出希望があれば職員が伝達を行い家族との外出が出来るための支援を行っております。     |      |                   |
| 50   |      | ○お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している  | 利用者の状態に応じ少額のお小遣いを所持して頂き支払いなど本人が出来る限りご自分で出来るよう職員がサポートしています。                                  |      |                   |
| 51   |      | ○電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている   | 出来る限り希望に応じ連絡のやり取りが出来るよう支援する。会話なども楽しんで頂けるようプライバシーにも配慮しています。                                  |      |                   |
| 52   | 19   | ○居心地のよい共用空間づくり<br>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 季節ごとに温度・湿度をこまめに確認し明るさなども不快がないよう努めて居ります。空間作りにも四季を感じられ居心地良く過ごせるよう取り組んでおります。                   |      |                   |
| 53   |      | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている  | フロアでは利用者様同士での会話・趣味事など出来るようにソファ・テーブルを設置しております。ゆっくりと過ごしたい方のためにも廊下の日当たりの良いところにソファを置き空間確保しています。 |      |                   |
| 54   | 20   | ○居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている  | 入居時に使い慣れた家具や身の回りの物を持参して頂き居室内の事は本人の意見を聞き安心して居心地良く過ごしていただけるよう配慮して居ります。                        |      |                   |
| 55   |      | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している  | 日常生活で利用する場所・物には分かり易く表示などをして又時計・カレンダーを目立つ場所に複数設置し時間や・日付けがすぐに確認できるようにしています。                   |      |                   |